

コレクションにみる 高岡の金工・漆芸

会場：高岡市美術館・企画展示室3
会期：2023.5.26 | 金 | - 6.11 | 日 |

① 金工

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	初出展・その他
彫金							
1	室江 吉兵衛	1841-1903	金銀銅象嵌芭蕉に猫文花器	明治時代	彫金	高58.5幅34.5奥行32.5	
2	林製		桜に小禽図象嵌耳付花瓶 一对	明治時代	彫金	各 高31.7口径12.3	個人蔵
3	金森 映井智	1908-2001	象嵌銅花器	1995 (平成7)	彫金	高22.8口径15.0胴径23.8	
4	鳥田 宗吾	1940 -	色絵重高肉象嵌飾皿「海老」	1995 (平成7)	彫金	縦35.0横35.0高3.0	高岡市伝統工芸産業技術保持者巧美会展(1996)

鑄金

5	2代 畠 春斎	1944-2007	花形釜	2005 (平成17)	惣型鑄造	高18.0幅25.5奥行26.5口径12.9	第44回日本伝統工芸富山展(2005)
6	初代 須賀松園	1863-1935	攀龍文大花瓶	大正-昭和初期	蠟型鑄造	高71.5口径42.0胴径44.0	
7	大澤 光民	1941 -	鑄ぐるみ銅花器「宙」	2001 (平成13)	焼型鑄造	高31.0幅32.0奥行12.0	第31回伝統工芸日本金工展

鍛金

8	槻尾 宗一	1915-1992	鉄花盛器	1936 (昭和11)	鍛金	高18.0幅30.7奥行16.6	昭和11年文展 (監査展)
---	-------	-----------	------	-------------	----	------------------	---------------

着色のわざと造形

9	立川 善太郎	1920-2005	唐銅瑞雲文焼青銅花瓶	1976 (昭和51)	鑄金	高45.0口径9.0胴径20.5	現代富山県金工展(高岡市立美術館、1977)
10	立川 善治	1948 -	プロミネンス	1995 (平成7)	ガス型鑄造	高85.0幅67.0奥行42.0	第27回日展 (1995)

② 漆芸

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	初出展
勇助塗						
11	伝 石井 勇助 (2代または3代)	蒔絵硯箱	明治-大正	勇助塗 (鑄絵、玉石)	高5.0幅21.3奥行27.8	
12	2代 石井 勇助	1843-1897 松竹梅足付盆	明治末期	勇助塗 (蒔絵、鑄絵、玉石)	高11.2径40.5	

鑄絵

13	三村 卯右衛門 (2代)	1859-1908 唐子文足付菓子器	1894 (明治27)	鑄絵、玉石	高6.6径33.5	
14	高瀬 想風	1898-1977 山水鑄絵手箱	1967 (昭和42)	鑄絵、玉石	高11.0幅23.5奥行24.0	

彫刻塗と彫漆

15	和田 長次郎	1882-1955 鯛盆	1939 (昭和14)	彫刻塗	高3.0 幅36.0 奥行29.0	
16	室谷 芳月	1900-1985 唐獅子文堆朱平卓	c.1955 (昭和30頃)	彫漆	高15.0幅63.5奥行34.0	

乾漆

17	後藤 義雄	1926-2013 乾漆稜線文盛器	1984 (昭和59)	乾漆	高5.5幅32.5奥行28.7	第31回日本伝統工芸展
----	-------	-------------------	-------------	----	-----------------	-------------

青貝

18	伝 石瀬 松次郎	1875-1946 唐風青貝器局	明治末-大正初期	螺鈿	高54.0幅47.5奥行29.5		
19	今井 孝雄	1941 -	彩漆重螺鈿色紙箱「夏の夜」	2006 (平成18)	螺鈿・朴木、麻布	高7.5幅28.6奥行32.0	第24回日本伝統漆芸展(2007)
20	武蔵川 貢山	1914-2008 青貝普賢菩薩漆塗飾鉢	1983 (昭和58)	螺鈿	高4.5径39.0		